

平成23年度

ささゆり

串原小学校たより

発行：岐阜県恵那市立串原小学校
平成23年10月 3日 No 23 - 7
email:kushihara-e@ena-gif.ed.jp
http://www.kushihara-e.ed.jp/

串原小学校 合い言葉

いつでもあいさつ
きちんと発表
とことん掃除

運動会をを終えて

今年も秋晴れのもと串原保小中住民運動会が開催されました。保護者の皆様、住民の皆様には準備から片付けまでお手伝いいただき大変助かりました。ありがとうございました。子どもたちも2学期のスタートから練習を重ねてきた競技・演技・応援に当日は精一杯力を発揮することができたと思います。普段の学校生活とはひと味違った運動会という場で普段は見せることのない持てる力が全身から見えていました。全校の演技として本校では一輪車に取り組んできているのですが、1年生はもちろん最初から簡単に乗れるようになるわけではありません。夏休みに保護者の方と一緒に練習したり、休み時間に担任が手を引いて取り組んだりと当日の演技には「うまさ」の差はありますが、どの子もそこにいたる努力では引けを取りません。またこの運動会を機会にさらに一輪車検定に取り組むことで年ごとにどんどん上達していきます。その自信が一人一人の中で育っていく様子とその表情からも見て取れます。

4年生以上の高学年の児童は全員が役割を持って運動会に参加しています。応援団・実行委員・放送・決勝・採点・器具。役割はちがっても何度の練習を繰り返し、運動会当日は子どもたちだけの手でやりきれるように鍛えていきます。人数も少なく思うようにいかない面もありますが、どの子も責任を持って取り組みました。運動会が終わり5・6年生の学級で振り返りをする中で負けた団の児童が「運動会に負けたけど、悔しくない。それより運動会が楽しかった。」という発言をしたそうです。小学生では「勝ててよかった。負けて悔しい。」がよく出てくる振り返りですが、こういう発言の出る裏側にはこの運動会に向けての取り組みの充実感があればこそ（もちろん高学年という発達段階もありますが）のものだと思います。

今年の運動会は終わりました。しかし、そこで得られた一人一人の自信・充実感を次の活動へとどう結びつけていくのが学校として大きく問われるところとなると思います。特別な運動会という時間の中で得られたものを普段の学校生活の中でも同様に「できる」とい方向で指導を進めていきたいと思います。各ご家庭でも運動会のがんばりを認めていただき、夕食ではきっとそのことを話題に多いに盛り上がったのでなかったかと思います。その成長を見つめつつ、次のステップへと子どもたちを向かわせてあげられるよう今後ともご協力よろしく申し上げます。



9月の足跡



9月5日(月) 防災訓練



地震がおき、火災が発生したという想定で防災訓練を行いました。今年には東北での大震災があり、地震の怖さを強く感じることもあったと思います。それでもいざというときに本当に落ち着いて行動できるかどうか難しさを感じるものですが、こうした訓練を通して少しでも経験したことを生かし、いざというときに備えたいものです。

ただし、最も大切なのは自分や仲間の命ですから、それをまず大切にすることから次を考えてみるといいですね。

「お、は、し」もすべてそこに繋がりますよね。



9月5日(月) 陶芸教室

山岡の陶芸センターから講師の方に来ていただき、低学年、中学年、高学年ごとにテーマを決め陶芸に取り組みました。低学年は「お面」、中学年は「鬼瓦」、高学年は「ランプシェイド」作りに挑戦しました。11月に焼き上がってくるのが今から楽しみです。



9月7日(水) 老人クラブ草刈

運動会にむけ、老人クラブのみなさんに校舎周りの草刈りを行っていただきました。小学生はグラウンドの草取りを一緒に行いました。きれいになった校庭に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



9月18日(日) 串原保・小・中・住民運動会

絶好の天気に恵まれ、運動会を開催することができました。保育園児から地域のお年寄りまで、串原の方のほとんどがかかわっていただける運動会に、たいへん暖かみを感じました。今年はミナモ君も参加してくれました。最後の片付けまでご協力いただきありがとうございました。



お知らせ

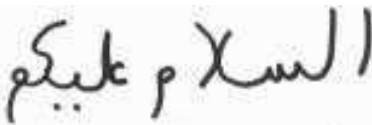
ALT (外国語活動の時間に教えてくれる外国人の先生) のゲイブ先生です！

9月1日より串原小中学校へ来ていただいています。5・6年生は外国語活動の時間でお世話になっています。ブラジル生まれ、カナダ育ちの日系のかたです。とっても親しみやすい笑顔が素敵なゲイブ先生です。

よろしくお願ひします。



アッサラーム・アレイコム



ちょっと知ってみるといおもしろいアラビア・イスラムの世界

サウジアラビアの町の風景 (オールドジェッタ)

お祈りの時間の関係で町が人で賑わうのは夕方以降です。もちろん昼間は暑くて外を歩こうとは思えませんが、古くからの商店街はスークと呼ばれる町並みで、店頭でいろいろな物がぎっしりと並べられています。香辛料・サンダル・歯を磨く木の枝・ガムのように口の中にかむ樹液の塊など小さなお店がずらっと並んでいます。生ジュースはとておいしかったな。シュワルマというお肉をパンに挟んで丸めたのもおいしかった。また、水タバコをのんびりと吸わせるお店ありました。どの店もちろん店員は男性だけ。お客もほとんどが男性という感じでした。3リアル(90円)ショップもありました。こうした古い町並みと現代のショッピングモールが共存している町でした。(続く)

